

ナースコールの利用回数に関する研究

1. 研究の対象

2016 年 1 月 28 日～2020 年 10 月 31 日に当院に入院された方。

2. 研究目的・方法

患者さんからのナースコールによりよくお応えできる管理体制を整えるため、どのような方がいつどれだけナースコールを利用されているかの実態を知る事を目的としています。本研究では、ナースコールの使用履歴と診療録を用いて、ナースコールと患者要因との関連を検証します。研究実施期間は、2020 年 9 月～2025 年 3 月を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

ナースコール使用履歴には、ナースコールを押した日時や病室などの位置情報等が含まれています。診療録からは、年齢・性別・手術日などの治療情報を収集します。ナースコール使用履歴と診療録は患者 ID を用いて結合させます。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究は下記の研究機関と共同研究で実施しますが、共同研究機関には患者 ID を除いた個人が特定出来ない情報のみを提供致します。なお、データの提供は特定の関係者以外がアクセス出来ない状態で行います。また対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

大阪大学大学院工学研究科 井上文彰助教
神戸大学大学院保健学研究科 石井豊恵教授

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

医学系研究科医療情報部講座・特任研究員 仲島圭将
電話：6022(内線), 6252(iPhone)